

**糖尿病の
インスリン治療**



糖尿病があり飲み薬で治療中です。
数値が良くなくてインスリン治療を勧められましたが、
注射には抵抗感があり保留しています。



血糖値が高い
状態が続くと全
身の血管に種々
の合併症が起こつてくる
ので、良好な血糖値の維
持は糖尿病治療で
最も重要で
す。血糖値が
上がるのは
インスリンの作
用不足が原因
で、食事療法・
運動療法と飲
み薬(多くの場
合複数)で改善
しない場合、不
足するインスリンを
補う自己注射の導入は
大変有効な手段です。注
射といつても使われる針
は大変細く、注射部位も
おなかなど痛みを感じに
くい場所なので、実際は

ほとんど痛くありません。また数値の改善だけでなく、全身の倦怠(けんたい)感や多尿などの自覚症状が軽くなることもよくあります。インスリン注射をためらわれている方は、試しに1日1回、ほぼ決まった時間帯にインスリンを打つ治療を始めてみて、数カ月後に効果を実感できなければ元に戻すという考え方も良いと思います。



高知高須病院
糖尿病内科・腎臓内科部長
吉本 幸生さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 (糖尿病内科)